

プロのピアノ「公民館」に喝采 南箕輪・南原区 有志企画



平沢さん(左奥)が住民を前に演奏したコンサート

南箕輪村南原区の南原コミュニティセンターで29日、ピアニスト平沢真希さん(57)が伊那市上牧Ⅱのコンサートがあった。同センターに多世代が集まる居場所を設けている住民有志の「楽集会」が企画。区内の親子連れら約60人が演奏を堪能した。

平沢さんはショパンのバラード4番を「ショパンの最高傑作の一つ。音の中にどんな光景が見えるでしょうか」と紹介。住民たちは力強く深い音色に聞き入り、演奏が終わると「ブラボー」「すごい」と声を上げた。平沢さんは自作曲など計8曲を披露した。

同区は移住者が住民の8割

を占める。同会は地域のつながりを築こうと毎週末、同センターに集いの場を設けてきた。参加が少ない大人にも来てほしいとプロの演奏会を初めて企画。平沢さんが出演を快諾した。ピアノの調律も村内の調律師が引き受けた。

同区の会社員塩沢順子さん(53)は「体に響く素晴らしい演奏に感動した。ピアノも調律してもらい、音が生き返っていた」。楽集会代表の越後幸益さん(80)は「初めて来た人もおり、公民館(コミュニティセンター)になじみを持つてもらいたい」と期待した。